

地球温暖化防止への取り組み！！

長年のお客様のMさんから、戸建ての自宅に太陽光発電を設置したいと相談がありました。当社提携の太陽光発電業者さんがシミュレーションを行い、年末に工事が完了しました。

工事内容は、住宅の屋根に「12枚の太陽光パネル」を設置し、「蓄電池」も導入しました。また、「LED化」、「冷暖房をヒートポンプ式設備」に変更、さらには電気料金のプランを「エネとくスマートプラン」に変更しました。結果として光熱費は43%削減になりそうです。

Mさんは、地球温暖化防止へ多大な関心を持っており、今回の工事で年間発電量の環境貢献度は「CO2削減量約1,578kg分・石油削減量約895リットル分・杉の木約113本分」となるということで、少しはその思いに応えられたかなと思っております。また、電気料金値上げの中、少しでも家計の足しになればと期待しております。



補助金活用で工場での太陽光発電にチャレンジ！！

年末に道北で工場を営む知人のUさんから工場で使用する電気を補助金活用して太陽光発電でまかないたいとの相談がありました。この補助金は「エネルギー高騰の影響を受けた製造業を営む、道内中小企業等の負担軽減を図るため、省エネルギー化に役立つ設備の導入支援」を目的としていました。申請期間が約80日と短く、当社がお聞きした時には期限までに40日しかなく、現地確認・プランニング・見積もり提出の期間を考えるとギリギリでしたが、大至急対応し何とか間に合いました。

中小企業も物価高騰の影響を受け、何とか生き残りを図っております。このような補助金で地球温暖化防止などに役立つことができれば、また地域の活性化にも貢献できるため、多くの中小企業が生かせるように、使い勝手の良い補助金が待たれていると思います。

部屋が寒くて、結露がひどい！

お客様から雨漏りの相談がありました。お伺いし防水と雨漏り後の天井復旧工事を行いました。他にも和室の部屋の寒さと結露で困っていて、自分で樹脂サッシペアガラスの内窓にエアクッションを貼って寒さ対策をしていました。

結露や寒さの状況から、Low-E複層ガラスの内窓を設置しました。設置後、室内と窓の内側ガラス面の温度差がほとんどなくなったため結露の心配もなくなりました。また、お部屋の寒さも解消され、お客様は快適になったと喜んでおられました。



Low-E複層ガラス

ガラスの表面にLow-E膜といわれる特殊な金属膜をコーティングしたガラスを用いた複層ガラスを「Low-E複層ガラス」と言います。

Low-E複層ガラス メリット・デメリット

メリット

- 室内の熱が逃げにくく、室外の冷気を取り入れ難くなるため暖房効率が高まります。
- 結露を低減
- エネルギー効率を高めることで冷暖房費の削減につながります。

デメリット

- 一般の複層ガラスと比較すると割高となります。

株式会社 共同舎 (北嶺グループ企業)

一般建設業許可

北海道知事(般-24)石第21338号

一級建築士事務所

北海道知事登録(石)第5428号

札幌市東区北31条東17丁目5番24号

T(011)787-3087 F(011)787-3097

E-mail kyoudousya@hokurei-fudousan.co.jp

裏面もご覧ください。